

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成20年2月7日(2008.2.7)

【公開番号】特開2007-329892(P2007-329892A)

【公開日】平成19年12月20日(2007.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2007-049

【出願番号】特願2006-337158(P2006-337158)

【国際特許分類】

H 04 N	1/387	(2006.01)
G 06 T	1/00	(2006.01)
G 06 T	3/00	(2006.01)
H 04 N	1/40	(2006.01)
G 06 F	3/12	(2006.01)
B 41 J	21/00	(2006.01)

【F I】

H 04 N	1/387	
G 06 T	1/00	3 1 0 Z
G 06 T	3/00	3 0 0
H 04 N	1/40	Z
G 06 F	3/12	K
B 41 J	21/00	Z

【手続補正書】

【提出日】平成19年11月19日(2007.11.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1の画像と合成されると特定の干渉パターンが生じるように、第2の画像を生成する生成手段と、

前記生成手段で生成された第2の画像を出力する出力手段とを有することを特徴とするサーバ装置。

【請求項2】

ユーザからの指示に基づいて、第1の画像を識別する識別情報を送信する送信手段と、前記送信手段で送信された識別情報に基づく画像であって、かつ、前記第1の画像と合成されると特定の干渉パターンが生じる画像である第2の画像を受信する受信手段と、

前記受信手段で受信した第2の画像と前記第1の画像とが合成されるように制御する制御手段とを有することを特徴とする情報処理装置。

【請求項3】

第1の画像と合成されると特定の干渉パターンが生じる第2の画像を受信する受信手段と、

前記受信手段で受信した第2の画像と、前記第1の画像とを合成する合成手段とを有することを特徴とする画像処理装置。

【請求項4】

前記第1の画像は、紙上に画像形成された画像であり、

前記合成手段は、

前記第1の画像がプリントされた紙上に、前記受信手段で受信した第2の画像をプリントすることで、合成することを特徴とする請求項3に記載の画像処理装置。

【請求項5】

前記第1の画像がプリントされた紙を読取る読取手段をさらに有し、前記合成手段は、

前記読取手段で読取って得られた第1の画像と、前記受信手段で受信した第2の画像とを合成することを特徴とする請求項3に記載の画像処理装置。

【請求項6】

前記第1の画像を受信する第2の受信手段をさらに有し、前記合成手段は、

前記受信手段で受信した第1の画像と、前記第2の受信手段で受信した第2の画像とを合成することを特徴とする請求項3に記載の画像処理装置。

【請求項7】

第1の画像と合成されると特定の干渉パターンが生じるように、第2の画像を生成する生成工程と、

前記生成工程で生成された第2の画像を出力する出力工程とを有することを特徴とするサーバ装置の制御方法。

【請求項8】

ユーザからの指示に基づいて、第1の画像を指定する識別情報を送信する送信工程と、前記送信工程で送信された識別情報に基づく画像であって、かつ、前記第1の画像と合成されると特定の干渉パターンが生じる画像である第2の画像を受信する受信工程と、

前記受信工程で受信した第2の画像と前記第1の画像とが合成されるように制御する制御工程とを有することを特徴とする情報処理装置の制御方法。

【請求項9】

第1の画像と合成されると特定の干渉パターンが生じる第2の画像を受信する受信工程と、

前記受信工程で受信した第2の画像と、前記第1の画像とを合成する合成工程とを有することを特徴とする画像処理装置の制御方法。

【請求項10】

前記第1の画像は、紙上に画像形成された画像であり、

前記合成工程は、

前記第1の画像がプリントされた紙上に、前記受信工程で受信した第2の画像をプリントすることで、合成することを特徴とする請求項9に記載の画像処理装置の制御方法。

【請求項11】

前記第1の画像がプリントされた紙を読取る読取工程をさらに有し、

前記合成工程は、

前記読取工程で読取って得られた第1の画像と、前記受信工程で受信した第2の画像とを合成することを特徴とする請求項9に記載の画像処理装置の制御方法。

【請求項12】

前記第1の画像を受信する第2の受信工程をさらに有し、

前記合成工程は、

前記受信工程で受信した第1の画像と、前記第2の受信工程で受信した第2の画像とを合成することを特徴とする請求項9に記載の画像処理装置の制御方法。

【請求項13】

請求項7乃至12の何れか1項に記載の方法の各工程をコンピュータに実行させるためのプログラム。